

特集

自己決定を支える 排泄ケア

相談員育成による取り組みから

山形大学医学部との共同事業で、山形県では5年前から「排泄ケアマネジメント相談員」を地域や高齢者サービス施設で養成してきました。排泄ケアについての最新の知識・方法を熟知した相談員による適切な働きかけで、難しいと思われていた排泄ケアに改善の糸口が見出されるようになってきています。

